

第23回（平成20年度）
商業経済検定試験問題
〔商品と流通〕

解答上の注意

1. この問題のページは2から16までです。
2. 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
3. 問題用紙の表紙に受験番号を記入しなさい。
4. 文字または数字で記入するもの以外はすべて記号で答えなさい。
5. 計算用具などの持ち込みはできません。
6. 制限時間は60分です。

※ 試験終了後、問題用紙も回収します。

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちは、欲しいものをいつでも、どこでも、必要な量だけ得ることができる豊かな生活を送っている。このような豊かな生活を送ることができるようになった背景には、産業構造が高度化していることが一つの要因にあげられる。

明治・大正では、産業の中心は農業・水産業から紡績・製糸などの軽工業へと移り変わる時代であった。昭和に入ると、軍需と政府の保護政策から重工業が発展したが、第2次世界大戦の敗戦により、日本経済は大きなダメージを受けた。しかし、昭和25年の朝鮮特需により重工業が息を吹き返し、昭和30年頃から(a)高度経済成長期を迎え、ますます工業化が進展した。

その後、昭和50年頃より、第3次産業の国内総生産に占める割合や就業人口の割合が50%を超えるようになり、(b)サービス経済化が進展すると企業は売り上げを伸ばすために消費者のさまざまなニーズに対応した商品を提供しなければならなくなった。

平成に入ると、サービス経済化はさらに進展し、消費者の多様なニーズに対応して、余暇時間に関連したサービスや(c)生活支援に関連したサービスなど、さまざまなサービスが誕生するようになる。最近では、サービス経済化を支える一つの要因である情報技術の進展が著しく、情報通信技術をもとにITSや(d)EDIなどの情報通信システムが流通に利用されている。

今後もサービス経済化はさらに進展していくと予想され、私たちのライフスタイルも大きく変化していくこととなろう。

問1. 下線部(a)の時期の状況として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 実質経済成長率が年平均10%前後の成長率が続き、労働者の賃金が上昇したことによりテレビや自動車などの耐久消費財が普及した。
- イ. 実質経済成長率が年平均5%前後の成長率が続き、土地や株式などへの投資により地価や株価などの資産価値が実体以上に上昇した。
- ウ. 実質経済成長率が年平均3%前後の成長率が続き、政府が重工業の振興をすすめたことにより工場で働く人が増加した。

問2. 下線部(b)を満たす生産体制として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 少品種少量生産
- イ. 少品種大量生産
- ウ. 多品種少量生産

問3. 下線部(c)の具体例として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. カラオケボックス
- イ. 家庭用セキュリティシステム
- ウ. テーマパーク

問4. 下線部(d)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 企業間の取引において、見積・注文・納品などの取引データをコンピュータ処理し、ネットワークを通じて交換するシステム。
- イ. 店舗のキャッシュレジスターで、商品のバーコードを読み取り、商品ごとの販売動向を記録・分析・管理するシステム。
- ウ. 道路交通の安全性、輸送効率などを目的として、人・車両・道路を一体のシステムとして構築した物流の効率化を図るシステム。

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちは日頃、さまざまな商品を購入している。それは、生活のなかで商品を使用することで、ある目的を達成しようとするからである。このように(a)商品は、使用することで使用者に一定の効果を発揮し、満足感を与える性質をもっている。この性質がより良質であるほど、使用者は大きな満足を得ることができるのである。

しかし、自分を満足させようと購入した商品に偽りがあったらどうであろうか。昨今では、食品に関わる品質や賞味期限を偽る事件が、数多く報道されている。企業は偽装による販売で、高い利益を得ようとしたのであろう。一方、消費者は広く認知された(b)商標を信じたことで、企業に裏切られる結果となってしまった。

このような企業の偽装による消費者の不利益を防止するために、行政はさまざまな規制を設けている。例えば、平成18年に品質の適正表示を強化する目的で改正された、(c)食品における名称、原材料、内容量などについて、表示を義務づけている法律がある。

今後、消費者が安心・安全な商品を常に購入できる社会を築くには、企業の不正を許さない制度作りと企業が消費者の利益を優先し、良質な商品を提供していくことが必要である。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 有用性 イ. 収益性 ウ. 社会性

問2. 下線部(b)の機能は何か、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 他社の類似商品と同等の特徴を強調することで、それらの商品と一体化を図ることができる。
イ. 知名度をあげることで、包装の簡素化により低価格な商品を提供することができる。
ウ. 競合商品と異なった特徴を明確にして、他社の商品と違いをつけることができる。

問3. 下線部(c)は何か、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. J A S 法 イ. 消費生活用製品安全法 ウ. 消費者契約法

③ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

市場に流通する商品は、長期間にわたり販売されるものや短期間のうちに市場から消えていくものがあり、それぞれにライフサイクルをもっている。そのライフサイクルは、商品が市場に登場する導入期から始まり、商品が市場に受け入れられる□をむかえる。そして、(a)成熟期を経て、市場からの撤退が始まる衰退期の局面を経ることが一般的である。

具体例としてカセットテープをみてみよう。(b)カセットテープは、1962年に市場に登場した。落としても壊れないように保護され、小型で安価である点から、放送の録音用として広く利用された。そして、1979年に携帯可能な小型カセットデッキが発売されると、カセットテープの市場規模はさらに拡大した。しかし、1980年代にCD、1990年代にMD、そしてMP3(MPEG Audio Layer-3)の記録技術の登場により、フラッシュメモリやハードディスクなど大容量かつ小型の記録媒体が普及するようになった。今やデジタル技術の進歩は著しく、さまざまな媒体への記録が可能となったことにより、(c)消費者の多くがカセットテープを選ばない時代になっている。

このように商品のライフサイクルは、技術革新に大きく影響を受ける傾向がみられるが、特にカセットテープのような工業製品には、その傾向が強い。

問1. 文中の□に入るものは何か、漢字で正しい用語を記入しなさい。

問2. 下線部(a)の説明として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 販売促進の効果があらわれ、売り上げが急速に伸びる局面である。
- イ. 商品が消費者に行きわたり、売り上げが伸びなやむ局面である。
- ウ. 売り上げの減少にともない、在庫管理を重点的に行う局面である。

問3. 下線部(b)の時期に行う企業の対応として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 販売を中止する局面にそなえ、次期商品の開発に取り組む。
- イ. 利潤を確保するため、販売にかかる費用の削減に取り組む。
- ウ. 商品を広く知ってもらうため、積極的な広告活動に取り組む。

問4. 下線部(c)の一因は何か、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 広告により商品の価格が上昇したから。
- イ. 原材料に有害な物質が含まれていたから。
- ウ. 新たに代替の商品が市場に登場したから。

④ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

消費者は、商品を購入する際にさまざまな基準をもっている。それは、商品の機能、品質、デザインなどであったり、予算と比較した価格である場合もある。企業は、そのようなさまざまな基準に対応した商品を供給することで、売り上げを伸ばそうと努力しているのである。

品質を重視した販売を展開している商品の一例に練り歯磨きがある。練り歯磨きは今、歯周病や口臭を予防する効果のある商品が売れている。薬局の店頭では1本1,000円を越す高機能・高価格の商品が人気である。高齢化を背景に、歯の健康を気づかうケア意識の高まりもあって、自分の口内の症状や悩みにあった商品を選ぶ消費者が増えているのである。練り歯磨き業界は、(a)上位3社で全体の約7割を占める市場となっている。これらの企業は、(b)単に歯を磨くという機能だけでなく、歯の健康や口臭予防をねらいとした高機能な商品を中心とする非価格競争を繰り広げている。

一方、価格面においても500円以下の商品では、販売価格を低く設定する販売競争が行われている。一般に商品の販売価格を決める要素は、仕入価格、仕入諸掛、営業費、純利益である。販売価格を低く設定するには、大量仕入により仕入価格をおさえる方法が一般的であるが、(c)利幅をおさえる方法もある。

企業は、売り上げを増加させるために、品質や機能の充実、販売価格の設定などさまざまな工夫に努めている。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 多占市場 イ. 独占市場 ウ. 寡占市場

問2. 本文の主旨から、下線部(b)の説明として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 商品そのものがもつ一次的な効用で競争すること
イ. 消費者の一人ひとりが満足する二次的な効用で競争すること
ウ. 地球環境に配慮した社会的な効用で競争すること

問3. 下線部(c)は何か、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 仕入諸掛に純利益を加えたもの
イ. 営業費に純利益を加えたもの
ウ. 仕入諸掛、営業費に純利益を加えたもの

⑤ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

多くのコンピュータメーカーが導入している商品の生産方式がある。(a)消費者から購入の申し込みを受けたあとに商品を生産する方式である。コンピュータメーカーのA社では、電話やwebサイトなどから、消費者に部品や色などの組み合わせを指定してもらい、消費者の用途に合った仕様が可能となるパソコンの生産システムを採用している。

消費者からの申し込みを受けると、部品として在庫をもっているA社は、ただちに商品の組み立てに取りかかる。しかし、部品が不足している場合、海外の工場での部品の生産を行うため、すぐに商品を組み立てて納入することは困難であることが多い。そこで、A社は、(b)製造から販売までの工程における情報を、それぞれの組織で共有することにより、流通過程における過剰在庫や費用の無駄を削減し、総合的に管理する経営手法をとった。このため、商品の納期が短縮でき、また、流通過程で卸売商や小売商を介在させないため、流通コストが低くなったのである。

このように、インターネットや電子商取引などの普及により、A社は効率の良い販売活動が展開でき、予算に合った商品を消費者に提供し、その安さや納入の速さなどで消費者のニーズに応えているのである。

問1. 下線部(a)を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. G P S (Global Positioning System)
- イ. S C M (Supply Chain Management)
- ウ. E O S (Electronic Ordering System)

問3. 本文の主旨から、A社としての利点は何か、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 在庫を最小限に抑えることができるので、管理費や販売費が大幅に削減され低価格で商品を提供できる。
- イ. 性能が高いコンピュータに限定して販売しているので、販売価格を高く設定しても売り上げを伸ばすことができる。
- ウ. 同じ商品を大量に生産することで、製造原価を抑え販売価格を低く設定し販売数量を増やすことができる。

⑥ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

現代社会において、環境や福祉に関するさまざまな課題の解決方法が問われているなか、企業ではどのようにして、商品開発をすすめているのであろうか。

まず、環境にやさしい企業活動が求められている。環境対応型の商品開発において、例えば、総合家電メーカーであるA社は、省エネ性やリサイクル性などの環境性能を高めた液晶テレビを製造している。消費電力をブラウン管テレビに比べて約38%低く抑えたり、プラスチック再生材料を使用するなど、業界トップクラスの環境性能をもつ商品を開発している。なお、環境保全活動に取り組むなかで、(a)環境への負荷を軽減する活動を継続的に改善する仕組みである環境マネジメントシステムを認証する国際規格を取得した。

また、文房具メーカーであるB社は、環境に配慮した商品を製造することはもちろんのこと、リサイクルによる商品の部品をwebサイトに公開して、製造過程が分かるようにしている。資源循環型社会の実現に貢献しようとしており、(b)リユース、リデュースなどにも積極的である。このように、(c)企業は社会環境の保全活動を通して、環境に十分配慮した商品開発を行っており、これは今後ますます重要度を増していくことであろう。

次に、福祉対応型の商品開発においては、高齢社会をみすえた商品が多数開発されており、前開きで着脱が容易にでき、暖かく軽い衣服や、独り暮らしの高齢者に食事を配達するサービスなどがある。さらに、(d)ユニバーサルデザインに基づいた商品が増えている。

企業にとっての商品開発は、利益獲得のためだけではなく、環境や福祉など、社会がかかえるさまざまな課題を十分認識し、同時に消費者の多様化にも対応しながら行わなければならない。

問1. 下線部(a)は何か、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ISO9001 イ. ISO14001 ウ. ISO27001

問2. 下線部(b)の具体例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 空になったガラスびん容器を回収し、それを洗浄し再度容器として出荷した。
イ. ペットボトルを用いて、衣類やカーテンなどの繊維製品を作った。
ウ. 顧客に対してレジ袋の削減を呼びかけ、レジ袋辞退者への割引サービスを実施した。

問3. 本文の主旨から、下線部(c)に記された商品開発を行う理由は何か、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 環境に配慮した商品開発は、マスコミに取り上げられると広告費を少なくできるから。
イ. 環境に配慮した商品開発をすることで、政府からの補助金が多く支給されるから。
ウ. 環境に配慮した商品開発は、企業の社会的責任を果たすことになるから。

問4. 下線部(d)の商品の具体例として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 誰もが乗り降りができるように、乗降口を低く設計したノンステップバス
イ. 特定の顧客の体形に合うように、その顧客の依頼に応じて設計したマウンテンバイク
ウ. 走りやすくなるように、その人の足の形状に合わせて設計したランニングシューズ

7 次の文章を読み、問いに答えなさい。

原始社会の人々は、家族や氏族といった集団のなかで、自給自足の生活を営んでいた。その後、用具や生産方法の発達、改良によって、生産力が高まり、自分たちの消費量を上回る余剰生産物を、他の人が所有している物と交換する、物々交換が始まった。物々交換はお互いに交換したい人がいなければ取引が成立しないので、それを解消するために、(a)多くの人々が生産物を持ち寄る場所ができた。

これにより、取引は活発になっていったが、お互いに満足できる交換が成立するとはかぎらなかった。そこで、誰もが価値を認めている矢じりや毛皮などを媒介物として、それを交換の道具に用いるようになった。このように貨幣としての役割をもつものが出現した。しかし、それらは、耐久性が低く、持ち運びが不便であることから、次第に(b)耐久性が高く、持ち運びしやすく大きさや重さが同じで保存に便利な貨幣を利用するようになった。

このような貨幣経済の成立により、人々は必要なときに貨幣を使用し、物を買えるようになった。その結果、人々は得意とする物を生産し、貨幣と交換するようになった。これを社会的分業という。やがて、(c)分業によって生産が活発になると、流通の役割を果たす売買業者があらわれ、それは商人と呼ばれるようになった。鎌倉時代になると、商人は常設の店舗を構えるようになり、その活動分野を広げていった。

生産者から商品を買取り、消費者に販売することを職業とする商人は、江戸時代以降、問屋と呼ばれ小売商に販売する卸売商としての性格を強めていった。なかには、(d)金融・(e)保管・(f)通信などを担当する規模の大きい問屋が、江戸や大坂(大阪)を中心に活躍するようになった。

このような商品流通のしくみは、現在に受け継がれており、私たちの生活を支えているのである。

問 1. 本文の主旨から、下線部(a)を何というか、正しい用語を記入しなさい。

問 2. 本文の主旨から、下線部(b)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 金属貨幣 イ. 物品貨幣 ウ. 補助貨幣

問 3. 下線部(c)の主な理由として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 世襲により引き継がれてきた職業に就くのではなく、職業を自由に選択するように、当時の支配者がすすめたから。
- イ. 生産の仕事を専門に担当することで、生産者は生産の仕事に十分時間をとることができ、生産量を増加することができたから。
- ウ. 過酷な労働条件や社会的身分などを考慮し、生産者の立場に立った考え方が普及して、生産者を保護しようとしたから。

問 4. 下線部(d)、下線部(e)、下線部(f)を担当していた組み合わせとして、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. (d)飛脚 ・(e)蔵元 ・(f)両替商
- イ. (d)両替商・(e)飛脚 ・(f)蔵元
- ウ. (d)両替商・(e)蔵元 ・(f)飛脚
- エ. (d)蔵元 ・(e)両替商・(f)飛脚

㉘ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

小売商は、店舗規模や販売方式などの基準でいろいろと分類することができる。ここでは、コンビニエンスストア(以下、コンビニ)とディスカウントストアについてみてみよう。

まず、コンビニは総店舗数が4万店舗を超え、食料品や日用雑貨などの最寄品を揃え、年中無休で早朝から深夜、あるいは24時間営業している小規模な小売商である。幅広い品揃えをしているが、それぞれの種類ごとの品目は絞っている。近年では、商品の販売だけでなく、(a)クリーニングの取り次ぎや宅配便の受付、情報端末によるコンサートや映画のチケットの販売など、さまざまなサービスを提供している。

次に、ディスカウントストアとは、幅広く各種商品を取り揃え、大幅な割引価格で販売する小売商である。総合的な品揃えをする総合ディスカウントストアや、(b)カテゴリーキラーとよばれる業態がある。例えば、わが国最大手の家電量販店のA社がカテゴリーキラーにあたる。これまで郊外を中心に店舗していたA社は、最近では都市部の駅周辺にも店舗している。その安さと品揃えの豊富さで営業拠点を広げており、人が集まることで、地元商店街ではその経済効果を期待しているという。

このように、それぞれの業態は違うが、小売商はその枠にとらわれない商品やサービスを提供しており、それによって私たちの生活はますます便利になっていくであろう。

問1. 下線部(a)のようになった主な要因は何か、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 総合スーパーのように衣食住にわたる幅広い商品を取り揃えて、多くの商品やサービスを消費者に提供しようとしたから。
- イ. 店舗の利便性を高めることで来店してもらう機会を増やし、結果的に売り上げを伸ばそうとしたから。
- ウ. コンビニを窓口営業している業者から多額の手数料を受け取り、それを社会福祉に役立てるために寄付をしようとしたから。

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 食料品や日用雑貨など多種類の商品を、セルフサービス方式で買えるようにした小売業態
- イ. 玩具や衣料品などの特定の商品分野に品揃えを限定して、低価格販売を行う小売業態
- ウ. 日用雑貨や住宅設備などで、高級感をもったDIY型商品に関する販売を行う小売業態

㊸ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

多くの小売商では効率性を考えて、主に運営組織をチェーン化する方式を採用している。小売商をチェーン化することで、本部では仕入れや広告などを集中管理し、店舗では販売を中心に展開することになる。ここでは、小売商のチェーン化の種類についてみてみよう。

まず、小売商が多数の店舗を設け、商品の仕入れや広告などを本部で集中して行う経営方式があり、この組織をコーポレートチェーンという。生産者と直接取引をしたり専属工場を設けることによって、仕入価格の引き下げを図っている。

次に、多数の独立した小売商が他の小売商と共同して作った組織があり、この組織のことを□□□という。仕入れや広告などを共同で行うことで、経営の効率化や費用の削減を図っている。食料品店や衣料品店などにみられる例である。

最後に、優れた商品や販売方法をもつ企業が本部となり、多数の加盟店を募集して契約を結び、加盟店に対して、経営の指導を行っていく組織がある。この組織を(a)フランチャイズチェーンという。本部は、自己の商標やサービスマークなどの営業の象徴となるロゴやマーク、および経営のノウハウを用いて、同一の企業イメージのもとに、一定地域内での営業権を加盟店に与えて、それによる(b)ロイヤルティを加盟店から受け取る。そして、本部が生産者や卸売商から一括仕入を行っている。ファーストフード店やコンビニエンスストアなどでよくみられる方式である。

問1. 文中の□□□に入るものは何か、正しい用語を記入しなさい。

問2. 下線部(a)の本部の利点は何か、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 地元の商店街と連携した事業拡大が可能で、地域に密着した営業が展開できる。
- イ. 加盟店同士が協力した事業拡大が可能で、本部と共に商品の仕入れを行うことができる。
- ウ. 低いコストでの事業拡大が可能で、新事業を急速に拡大しブランドを確立できる。

問3. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

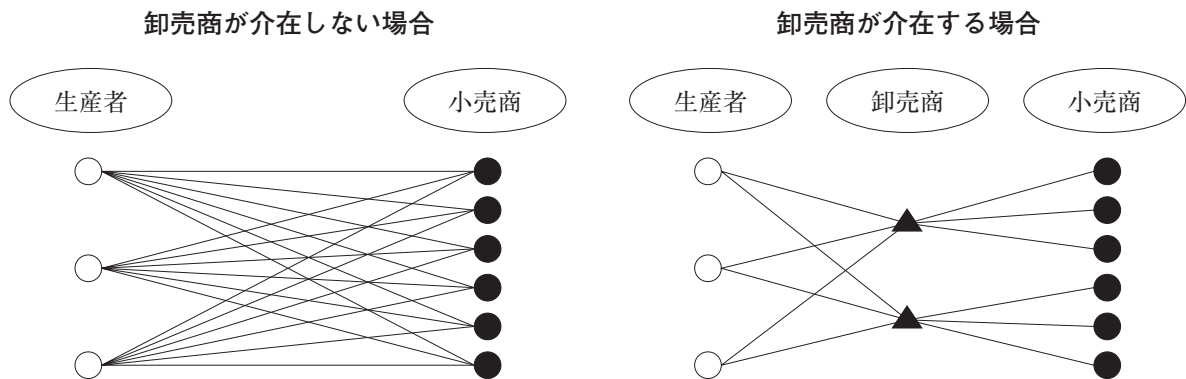
- ア. 経営指導料やチェーン加盟金などのこと
- イ. 派遣する人の給料や賞与などのこと
- ウ. 商品の支払い代金や運営費などのこと

10 次の文章を読み、問いに答えなさい。

卸売商とは、流通経路の中間にあり、商品を生産者または他の卸売商から仕入れ、これを他の卸売商または小売商、産業用品の需要者に販売している業者である。産地卸売商や元卸売商、特定の生産者の(a)特約店になっている消費地卸売商などがある。

卸売商の取引きを、下の図で、例として示すことにする。最初に、「卸売商が介在しない場合」として、生産者が3人で小売商が6人だったとき、総取引数は18回となる。次に、「卸売商が介在する場合」として、生産者が3人で卸売商が2人、小売商が6人だった場合、(b)3人の生産者は2人の卸売商と取引を行い、2人の卸売商は、半分ずつ得意先を分けあうことにして小売商と取引を行うと、生産者から小売商までの総取引数は12回となる。

また、貿易にたずさわり、主に大口取引を行う卸売商があり、これにはまず、特定の商品を専門に取り扱う卸売商がある。そして、(c)「ラーメンから宇宙開発まで」という表現に象徴されるように、幅広い分野の多種多様な商品を取り扱う卸売商があり、世界各地に営業拠点をもち、豊富な資金力と優れた人材を基盤にして、海外情報の収集と貿易取引を幅広く大規模に行っている。



問 1. 下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 流通経路で収集機能を担当しており、農産物や地場商品など地元で生産された小口の商品を買い集め、他の卸売商に販売する卸売商
- イ. 流通経路で仲継機能を担当しており、売り手のために買い手を、買い手のために売り手を探し、売買の仲介を行う卸売商
- ウ. 流通経路で分散機能を担当しており、生産者が自社商品の販売を強化するため、一定地域内の専属の販売権を与えた卸売商

問 2. 本文の主旨から、下線部(b)による卸売商の基本的な役割について、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 取引相手の数を減らすことができ、大量生産された商品を少量に仕分けたり、少量の商品を一定数量揃えたりして調整を行っている。
- イ. 取引相手の数を減らすことができるが、生産者から直接仕入れる小売商が増えているため、生産者に販売の方法を教えている。
- ウ. 取引相手の数を減らすことはできないが、小売商に対して、販売支援活動や従業員教育などのサービスを実施している。

問 3. 下線部(c)を何というか、漢字4文字で正しい用語を記入しなさい。

11 次の文章を読み、問いに答えなさい。

生産と消費の間には、生産地と消費地が異なる場所的隔りがある。この隔りを解消する機能が輸送であり、担当する機関が、鉄道、自動車、船舶、航空である。

(a)鉄道輸送は、1950年代では、トンキロ(輸送重量×輸送距離数)ベースの国内輸送量でトップの取扱量であった。しかし、自動車輸送があらゆる輸送に適応するよう

になると、鉄道の輸送量は輸送全体のわずかな部分にとどまっている。

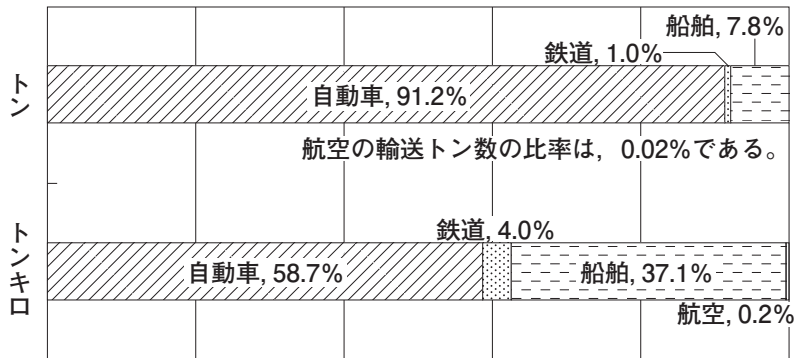
自動車輸送は、戸口から戸口へ輸送することができ、国内輸送で最も貨物取扱量が多い。しかし、近年では、大気汚染や都市の交通混雑といった課題を抱えている。そのため、(b)基幹輸送を自動車から鉄道や船舶に移行する取り組みがすすめられている。

船舶輸送は、海に囲まれたわが国では、昔から発達していた。上のグラフをみると、(c)船舶の輸送量は、トン数は7.8%に対して、トンキロ数では37.1%にもなっていることがわかる。

輸送は、無駄なく、少ない費用で行うことが重要であり、効率的な輸送方法の代表にコンテナ輸送がある。これは、貨物を全て統一した容器に積み込んで輸送するしくみである。コンテナを利用することで(d)複合一貫輸送を実現でき、効率的な輸送が可能となった。

現在の輸送は、効率化を図るとともに環境に配慮した輸送方法を築くことが重要となっている。

輸送機関別の輸送量比率 (2005年度)



(出所：国土交通省2005年「陸運統計要覧」より作成)

問1. 下線部(a)を自動車輸送と比較した特徴として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 小・中量の貨物輸送は割安であるが、大量の貨物輸送に適さない。
- イ. 中・長距離輸送は割安であるが、短距離輸送が割高である。
- ウ. 割高で貨物の量や重量に制限があるが、輸送速度が速い。

問2. 下線部(b)を何というか、カタカナで正しい用語を記入しなさい。

問3. 下線部(c)が意味するものは何か、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 年間を通した輸送量は多いが、輸送距離が短いことを表している。
- イ. 年間を通した輸送量は少なく、輸送距離が短いことを表している。
- ウ. 年間を通した輸送量は少なく、輸送距離が長いことを表している。

問4. 下線部(d)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 複数の輸送手段を結びつけて、貨物の形を変えずに輸送する方式
- イ. 複数の荷主から委託を受けて、複数の荷物をとりまとめ一括して輸送する方式
- ウ. 複数の輸送手段のそれぞれにおいて、一荷主の荷物だけを専用で輸送する方式

12 次の文章を読み、問いに答えなさい。

保管は、商品が生産から消費されるまでの時間的隔たりを解消する機能を担い、その機関として倉庫がある。倉庫の分類には、さまざまな分け方があり、所有者からみた場合、生産者や卸売商・小売商が所有する倉庫と(a)保管を業務とする企業が所有する倉庫に分けられる。また、立地場所からみた場合は、生産地倉庫や消費地倉庫などに分類できる。

従来、倉庫は大量の商品を保管する目的をもっていた。このような倉庫を貯蔵型倉庫と呼ぶ。しかし、物流の迅速化の流れを受けて、現在では、入出荷の流れを短時間でを行うことを目的とした流通型倉庫に、その役割が変化している。入出荷の短時間化を実現する流通型倉庫は、作業の効率性を高めることに重点がおかれる。効率的な入出荷を行うための作業には、入出庫の際の仕分け、(b)ピッキング、包装、流通加工などがあり、作業ごとにさまざまな機器が使われている。その機器の一つにフォークリフトがあるが、(c)フォークリフトで行う入出庫の荷役には、専用の貨物運搬台が使用される。流通型倉庫には、配送センター、トラックターミナルなどがあり、さらに配送センターやトラックターミナルなどを一か所に集めた流通センターがある。

このように、保管業者は入出荷の効率化を図るとともに他の企業と結びつき、共同保管といった形をとることで物流拠点の効率化もすすめている。

問 1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 営業倉庫 イ. 自家倉庫 ウ. 公営倉庫

問 2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 商品の動きを数量的に把握し、商品の流れを適切に管理する作業
イ. 注文や出荷指示に対して、該当する商品を在庫から選び出す作業
ウ. 切断・組み立て・値札つけなど、商品の形態を加工する作業

問 3. 下線部(c)を何というか、カタカナで正しい用語を記入しなさい。

13 次の文章を読み、問いに答えなさい。

企業が事業を行うには、資金が必要であり、その資金は二つに分けられる。一つは、店舗や工場、機械や備品などの購入にあてられる資金であり、もう一つは(a)商品の購入や営業費の支払いなどにあてられる資金である。その資金が自社の利益だけでまかなえることができればいいが、不足する場合は、外部から調達することとなる。外部からの調達には、銀行や保険会社などからの調達と証券市場から調達する二つの方法がある。

まず、銀行や保険会社などを通じて、企業が資金を調達する方法が借り入れであり、手形割引や借用証書による借り入れなどがある。一方、証券市場からの調達は、有価証券である株式や(b)社債を発行して資金を調達する方法である。株式や社債は、少額の単位に分けて発行されるため、長期資金を広く一般から調達することができる長所をもつ。その株式や社債の売買に中心的役割を果たすのが証券会社である。証券会社の主な業務には、証券の売買、証券の発行に関する業務がある。証券の売買には、自己売買と委託売買があり、証券の発行に関する業務には、募集と(c)引き受け業務がある。

また、(d)広く顧客から集めた資金を株式や債券などで一括運用し、生じた利益を顧客に分配する運用商品において、顧客の募集や収益の分配を行う業務も証券会社は行っている。

これまで、銀行を介した資金調達が多かったわが国も、証券市場の整備を一因として、株式や社債による資金調達が以前に比べ増えつつある。

問 1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 設備資金 イ. 運用資金 ウ. 運転資金

問 2. 下線部(b)の特徴として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 企業が資金を借り入れた証拠として発行される有価証券であり、元金の返済と一定率の利息の支払いを約束する証券である。
- イ. 企業の出資者としての権利を示す有価証券であり、返済義務はなく、企業の利益状況に応じて配当が行われる証券である。
- ウ. 企業が資金を借り入れる際、銀行あてに引き渡す有価証券であり、一定期日に一定金額を銀行に支払いを約束する証券である。

問 3. 下線部(c)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 有価証券を発行する企業の委託を受けて、発行された有価証券を顧客に販売を代行する業務
- イ. 企業や個人などの顧客から注文を受けて、有価証券の売買を代行して手数料収入を得る業務
- ウ. 有価証券を発行する企業から有価証券の全部、または一部を買い取って顧客に販売する業務

問 4. 下線部(d)を何というか、漢字 4 文字を補って正しい用語を完成させなさい。

14 次の文章を読み、問いに答えなさい。

サービス経済化が進展するなかで、さまざまなサービスが出現している。その特徴として、既存のサービスにはみられない何らかの新規性がある。

まず、個人に対する新しいサービス業の一例として、テレビや雑誌などで紹介されている、北海道のA動物園がある。入場者数が減少し経営状態が苦しかったこの動物園は、以前からここにいる動物にとって自然に近い環境を作り、動物本来の姿を見せる臨場感あふれる「行動展示」という見せ方を用いた。(a)円柱水槽のなかをアザラシが泳いだり、オランウータンが空中散歩をしたり、その動物がもっている能力や習性を存分に見せることで、大人気の動物園へと変貌をとげた。従来のやり方である、主に檻おりに入れて展示する「形態展示」や動物の生息環境を園内に最大限再現して展示する「生態的展示」では、入園者の興味をあまり引き出すことができなかった。しかし、動物園には従来なかったこの「行動展示」という新規さは、マスコミにも多く取り上げられ、話題を提供し現在では日本でも有数の入園者数を誇るようになる。

次に、事業所に対する新しいサービス業の一例として、代行関連サービス業がある。これは例えば、オフィスや工場における清掃、警備などの仕事を受注する清掃業や警備保障業などの代行サービスである。このように(b)アウトソーシングへんぼうをすることで経営をスリム化させ、コストの削減と人材の有効活用を図ることができるのである。各種の規制緩和による自由競争や国際化の進展で、企業競争は一層激しくなっている。経営コストをいかに削減し、売り上げを増大させるかが重要な課題となっている。

このような新しいサービス業の形態は、今後も増え続け私たちの生活を豊かにしていくであろう。

問1. 下線部(a)は何か、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 提供商品を新しくした。
- イ. 提供対象者を絞り込んだ。
- ウ. 提供方法に新たな工夫を凝らした。

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 事業規模にあわせて組織を再編成すること
- イ. 仕事の一部を外部の業者に委託すること
- ウ. 売れ残った商品を生産者や卸売商に返品すること

15 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちの生活のなかで、新しいビジネスが次々と登場している。このことは新たなビジネスチャンスが多くあり、誰でも起業できる可能性を秘めていることを示している。ベンチャービジネスに挑戦する企業は、独立ベンチャーと企業ベンチャーに分けられる。

まず、(a)独立ベンチャーとは、一人または複数の独立した起業家が中心となって起業し、独自の経営を行う企業のことである。この独立ベンチャーが抱える問題点は多くあるが、そのなかでも、資金が深刻な問題となっている。社会的信用が低いので金融機関からの融資を受けられないことがあり、資金調達は自己資金に頼ることが多い。また、エンジェルや(b)ベンチャーキャピタルなどから資金調達を行うことも選択肢としてあるが、情報公開や経営管理能力が要求されるため難しくなっている。その他、取引先の開拓や優秀な人材の確保などの課題もあり、これらを解決することで成功への道が開けてくるのである。

次に、企業ベンチャーとは、既存企業の内部にベンチャー事業を実施する部門を設けたり、新規事業を行う特定事業部門を分離独立させた企業のことである。企業ベンチャーは、独立ベンチャーに比べて、企業活動を展開する上で欠かせない(c)人材・物・資金・情報の面で既存企業から一定の援助を受けることができるので恵まれている。しかし、独立ベンチャーと違い、既存企業の意向に沿うように新規事業のアイデアを提案し、審査を経たあと、会社側から承認される必要がある。目標があらかじめ決められ、その達成に向けて活動が展開されるのである。近年、(d)企業ベンチャーを取り入れる企業が増えており、社内の活性化につながっている。

最後に、このように、ベンチャー企業は、わが国にとって大変重要な存在であり、今後の経済発展に大きな影響を与える可能性もあることから、さらに注目を集めていくことになるだろう。

問 1. 下線部(a)に記されている起業家を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. アントレプレナー イ. イントラプレナー ウ. アフィリエイター

問 2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 将来性のあるベンチャー企業に一定限度額を融資する地方公共団体
イ. 創業間もないベンチャー企業に投資し経営に積極的に参加する個人投資家
ウ. 高い成長性が見込まれるベンチャー企業への投資を専門とする融資企業

問 3. 下線部(c)を何というか、漢字で正しい用語を記入しなさい。

問 4. 下線部(d)の一因は何か、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 企業ベンチャーを取り入れている既存企業が本社となっており、事業に失敗しても本社から低金利で融資が受けられるようになったから。
イ. 既存企業でありながら独自の活動を展開するために企業ベンチャーを取り入れており、人材の有効活用や新規事業への円滑な進出が可能となったから。
ウ. 余剰人員を整理するために企業ベンチャーを取り入れており、労働意欲の乏しい社員がいても本社の経営に直接影響を与えないから。

第23回商業経済検定試験
商品と流通解答用紙

得点

	問1	問2	問3	問4
1				

	問1	問2	問3
2			

	問1	問2	問3	問4
3				

	問1	問2	問3
4			

	問1	問2	問3
5	生産方式		

	問1	問2	問3	問4
6				

	問1	問2	問3	問4
7				

	問1	問2
8		

	問1	問2	問3
9			

	問1	問2	問3
10			

	問1	問2	問3	問4
11				

	問1	問2	問3
12			

	問1	問2	問3	問4
13			証券	

	問1	問2
14		

	問1	問2	問3	問4
15				

受験場校		受験番号	
------	--	------	--

総得点	
-----	--

第23回商業経済検定試験
商品と流通模範解答

(各2点)

秘

()内は別解である。

得点

	問1	問2	問3	問4
1	ア	ウ	イ	ア

	問1	問2	問3
2	ア	ウ	ア

14

	問1	問2	問3	問4
3	成長期	イ	ウ	ウ

	問1	問2	問3
4	ウ	イ	イ

14

	問1		問2	問3
5	注 (受)	文 (注)	生産方式	イ
				ア

	問1	問2	問3	問4
6	イ	ア	ウ	ア

14

	問1	問2	問3	問4
7	市	ア	イ	ウ

	問1	問2
8	イ	イ

12

	問1	問2	問3
9	ボランティアチェーン		ウ
			ア

	問1	問2	問3	
10	ウ	ア	総	合
			商	社

12

	問1	問2	問3	問4
11	イ	モーダルシフト		ウ
				ア

	問1	問2	問3
12	ア	イ	パレット

14

	問1	問2	問3	問4			
13	ウ	ア	ウ	証	券	投	資
				信	託		

	問1	問2
14	ウ	イ

12

	問1	問2	問3	問4
15	ア	ウ	経営資源	イ

8

総 得 点	100
-------------	-----